

火縄銃 江戸時代 当館蔵

【背景上】 三州長篠合戦之図 江戸時代 名古屋市博物館蔵

【背景下】 信長公記 江戸時代 名古屋市博物館蔵

無入
料場

名古屋市秀吉清正記念館

〒四五三-〇〇五三 名古屋市中村区中村町茶ノ木二五
電話(〇五二)四二-一〇〇三五 ファックス(〇五二)四二-一九九八七



長篠合戦

名古屋市秀吉清正記念館

令和七年度特別陳列

三英傑は

共に戦った

令和八年一月十七日(土)

三月一日(日)

開館時間

午前九時三十分～午後五時

休館日

毎週月曜日(祝日は直後の平日)
第四火曜日(祝日は開館)



地下鉄東山線「中村公園」
3番出口から徒歩 10分



長篠城図 江戸時代 新城市長篠城址史跡保存館蔵



長篠城出土弾丸 安土桃山時代 新城市長篠城址史跡保存館蔵



参州長篠軍記 江戸時代 宗堅寺蔵 (新城市設楽原歴史資料館受託資料)

天正3年(1575)強力な武田軍が徳川・織田軍に惨敗し、信長による天下統一に拍車がかかった「長篠の戦い」は、長篠城をめぐる武田氏対奥平氏の攻防戦と、やや離れた設楽原での一大決戦の二つの戦場が舞台でした。

この設楽原決戦はまた、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康のいわゆる三英傑が勢揃いした非常にまれな戦場でもありました。近年この合戦の再検討が進み、決戦が単純な「鉄砲による勝利」でないこともわかってきました。

今回、決戦までに至る経過や、戦いで生死を分けた人びとの存在、古戦場の地元での戦死者への追悼の思いなどのエピソードも交えながら、この激戦の生々しい実像を振り返ります。

城備銃(狭間筒) 江戸時代 当館蔵



連吾川出土矢立硯 安土桃山時代 新城市長篠城址史跡保存館蔵



長篠城出土矢尻 安土桃山時代 新城市長篠城址史跡保存館蔵

関連事業 ※①②とも会場は隣接の中村図書館2階集会室です(中村図書館との共催事業)

①長篠講座

第1回 2月1日(日)「長篠合戦ゆかりの史跡」 ※募集期間 1月26日(月)～1月31日(土)

第2回 2月7日(土)「戦場での飛び道具の実際」 ※募集期間 2月1日(日)～2月6日(金)

第3回 2月23日(月・祝)「長篠合戦と人びとの生死」 ※募集期間 2月17日(火)～2月22日(日)

講師は秀吉清正記念館学芸員、時間は3回とも10:00～11:30

要事前申込み(先着順・定員25名)。申込み先は中村図書館へ、カウンターまたは電話 052-411-3651 にて

②体験「大きな秀吉兜をかぶって秀吉気分」 ※旧暦2月6日が秀吉の誕生日とされることにちなみ開催

2月7日(土) 13:30～16:00 申込み不要 ※自分の姿を見られるように大きな鏡を用意します